

味噌川ダム 防災操作を実施

木曾川水系木曾川の味噌川ダム（長野県木曾郡木祖村）流域では、前線の影響により7月5日23時から8日13時までの総雨量が279.1ミリ（ダム流域平均雨量）を記録しました。

この降雨によるダム最大流入量（毎秒69.41立方メートル）時の放流量は毎秒49.66立方メートルであり、最大流入量の約28.5%（毎秒19.75立方メートル）をダム貯水池に貯留する防災操作を実施しました。

防災操作の概要

	流域平均 総雨量	ダムへの流入量が 最大となった時刻	同時刻における ダムへの流入量	同時刻における ダム放流量	同時刻におけ るダム貯留量
味噌川ダム	279.1mm	令和2年7月8日 09時10分	69.41m ³ /s	49.66m ³ /s	19.75m ³ /s

ダム下流の大手橋地点（長野県木曾郡木曾町福島大手町）では、味噌川ダムの防災操作によりダムがない場合に比べて河川水位を約0.1m低減できたことが推測され、下流の河川水位の上昇を抑制しました。

以上

味噌川ダム防災操作について

